

平成28年学力検査

全 日 制 課 程 A

## 第 3 時 限 問 題

社 会

検査時間 11時10分から11時50分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

### 注 意

- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐ学科名と受検番号をこの表紙と解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(10)ページまであります。表紙の裏と(10)ページの次からは白紙になっています。受検番号などを記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 答えはすべて解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (5) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (6) 「解答やめ」という指示で、書くことをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

学科名	科	受検番号	第	番
-----	---	------	---	---

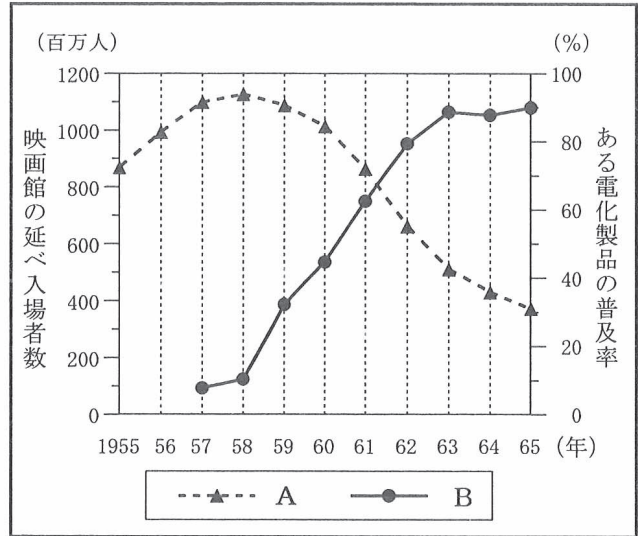
# 社 会

1 次のⅠの文章とⅡのグラフをみて、あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

## Ⅰ 日本映画のあゆみ

八幡製鉄所が操業を開始した少し前、大  
 ① 阪でスクリーンを用いた映画が初めて公開  
 された。その後、1910年代には本格的な映  
 画会社もつくられ、1920年代から1930年代  
 ② の前半にかけて無声映画の黄金期を迎えた。  
 1950年代以降、日本映画は第二の黄金期  
 を迎えたが、1960年代の後半になると観客  
 数は低迷するようになった。

## Ⅱ 日本の映画館の延べ入場者数の推移等



(内閣府ホームページ資料などをもとに作成)

(1) 八幡製鉄所が操業を開始した年代とほぼ同じ時期に起こった世界のできごとについて述べた文  
 ① として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア アメリカでは、憲法が制定され、ワシントンが初代大統領に就任した。
- イ イギリスでは、名誉革命により議会を尊重する国王がたてられ、「権利の章典」が出された。
- ウ 中国では、義和団を中心とする民衆が、北京にある各国の公使館を包囲した。
- エ ドイツでは、ヒトラーの率いるナチス(ナチ党)が政権をにぎり、独裁を行った。

(2) 次の文章は、1920年代から1930年代の前半の日本と世界の経済状況について述べたものである。  
 ② 文章中の( )にあてはまる最も適当なことばを、漢字4字で書きなさい。なお、文章中の  
 2か所の( )には、同じことばがあてはまる。

日本における第一次世界大戦後の不況は、関東大震災による打撃も加わり、いっそう深刻  
 になった。さらにニューヨーク株式市場の株価が大暴落し、アメリカが経済危機におちいっ  
 た。この混乱は各国に広がったので、( )とよばれた。( )によって、日本経済  
 も大きな打撃を受け、深刻な不況におそわれた。

(3) Ⅱのグラフ中のAは、1955年から1965年までの日本の映画館の延べ入場者数の推移を示してい  
 る。また、グラフ中のBは、1957年から1965年までの日本の家庭におけるある電化製品の普及率  
 の推移を示している。グラフ中のBが示す電化製品として最も適当なものを、次のアからエまで  
 のの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 電灯
- イ テレビ
- ウ パソコン
- エ ラジオ

2 次のⅠからⅣまでの文章を読んで、あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

- Ⅰ <sup>しようとくたいし</sup> 聖徳太子は、<sup>そがのうまこ</sup> 蘇我馬子と協力しながら大王（天皇）を中心とする国家のしくみを整えようとした。冠位十二階や十七条の憲法の制定はその一例である。
- Ⅱ <sup>ほうじょうときむね</sup> 北条時宗は、元の皇帝フビライの服従の要求を拒否したため、元軍は対馬、壱岐や北九州地方に襲来した。この二度にわたる元軍の襲来を元寇という。
- Ⅲ <sup>みずのたかくに</sup> 水野忠邦は、町人の派手な風俗を取り締まり、政治批判や風紀を乱す書物の出版を禁止した。また、 ③。
- Ⅳ <sup>いとうひろぶみ</sup> 伊藤博文は、内閣制度ができると、初代の内閣総理大臣に就任した。また、日清戦争の講和会議には、わが国の代表として出席し、交渉にあたった。<sup>④</sup>

(1) 次の文章は、冠位十二階や十七条の憲法について述べたものである。文章中の  X ，  
 Y  <sup>①</sup>にあてはまる文の組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

冠位十二階は、 X  を目的として制定されたものであり、冠の色や大きさによって位が一目でわかるようにした。十七条の憲法は、 Y  と書かれているように、仏教や儒教の考え方を取り入れている。

- ア X 家柄にとらわれず才能のある人物を役人に取り立てること  
Y 「一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ（なせ）。」
- イ X 家柄にとらわれず才能のある人物を役人に取り立てること  
Y 「広く会議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ」
- ウ X 有力な豪族が子孫までその地位を継承できるようにすること  
Y 「一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ（なせ）。」
- エ X 有力な豪族が子孫までその地位を継承できるようにすること  
Y 「広く会議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ」

(2) 元寇とほぼ同じ時期に出された法や命令について述べた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 九州地方の政治のほか、外交や防衛にあたらせるために、大宰府をおく。
- イ 一揆を防ぐために、農民たちがもっている槍・弓・鉄砲などの武器を取り上げる。
- ウ 大名を統制するために、許可なく城を修理することなどを禁じる。
- エ 領地を売るなどした御家人の窮乏を救うために、ただで領地を取り戻させる。

(3) Ⅲの文章中の ③ にあてはまる文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 新田の開発をすすめ、年貢の率を引き上げて財政の立て直しをはかるとともに、裁判の基準となる公事方御定書を制定した
- イ 商工業者が株仲間をつくることをすすめたり、長崎での貿易を拡大したりしたが、いろいろがさかんになって政治が乱れた
- ウ 物価を下げるために株仲間の解散を命じ、さらに江戸・大阪の周囲を幕府の直接の支配地にしようとしたが、大名などの反対で失敗した
- エ 儒学をさかんにして政治の引きしめを行う一方で、生類憐みの令という極端な動物愛護令を出したため、人々の反発をまねいた

(4) 次の写真は、のちに日清戦争の講和会議が開かれることとなる地にあった砲台が、イギリス、フランス、アメリカ、オランダの連合軍によって占領されたようすを写したものである。右の地図中の x, y, z のうち、写真が写された地点はどれか。

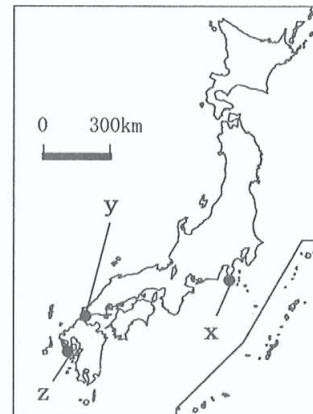
また、この写真が写された時期と、日清戦争の講和会議が開かれた時期との間に起こったできごとについて述べた文として最も適当なものは、下の A, B, C の文のうちのどれか。

この写真が写された地点と、起こったできごとについて述べた文の組み合わせとして最も適当なものを、あとのアからケまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

写真



地図



- A すぎたげんぱく 杉田玄白らがオランダの医学書を翻訳して、「解体新書」を出版した。
- B ふくざわゆきち 福沢諭吉が人間の平等と自立を説いた「学問のすゝめ」<sup>(\*)</sup>を著した。
- C しがおや むしやのこうじ さわあつ 人道主義の理想をかかげる志賀直哉、武者小路実篤らの白樺派が文学作品を発表した。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ア x, A | イ x, B | ウ x, C |
| エ y, A | オ y, B | カ y, C |
| キ z, A | ク z, B | ケ z, C |

3 次のⅠの表は、産業別の製造品出荷額等の上位5道府県を示したものであり、Ⅱの表は、Ⅰの表中のA、B、C、Dの人口、人口密度および製造品出荷額等を示したものである。また、Ⅲの文章は、二人の生徒がⅠの表をみて話し合ったときの会話の一部であり、ⅣのW、X、Y、Zのグラフは、それぞれⅠおよびⅡの表中のA、B、C、Dのいずれかの道県庁所在地の月別平均気温と月別降水量を示したものである。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

なお、ⅠおよびⅡの表中のA、B、C、Dは、北海道、福井県、岡山市、福岡市のいずれかであり、Ⅰの表中の2か所のAには、同じ道県があてはまる。また、ⅣのW、X、Y、Zは、札幌市、福井市、岡山市、福岡市のいずれかである。

Ⅰ 産業別の製造品出荷額等の上位5道府県

順位	食料品	繊維工業	パルプ・紙・紙加工品	窯業・土石製品
1	A	愛知県	静岡県	愛知県
2	愛知県	大阪府	愛媛県	滋賀県
3	兵庫県	B	埼玉県	D
4	埼玉県	C	愛知県	岐阜県
5	神奈川県	石川県	A	茨城県

Ⅱ Ⅰの表中のA、B、C、Dの人口、人口密度および製造品出荷額等

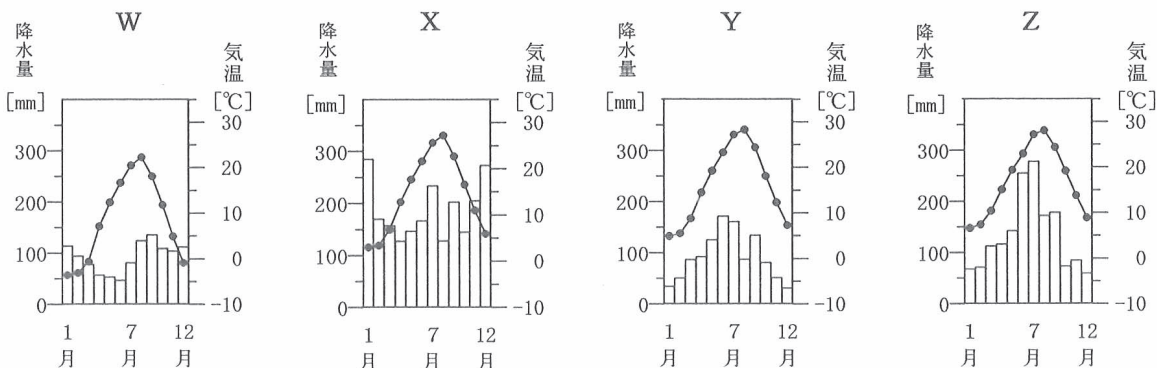
道県名	人口(千人)	人口密度(人/km <sup>2</sup> )	製造品出荷額等(億円)
A	5 460	69.6	62 106
B	1 936	272.2	76 517
C	799	190.7	19 573
D	5 085	1 021.3	83 781

(Ⅰ、Ⅱともに「データでみる県勢 2015年版」による)

Ⅲ 二人の生徒がⅠの表をみて話し合ったときの会話の一部

aさん：愛知県は、どの産業でも出荷額が上位にあるね。  
 bさん：大企業だけでなく、中小企業も頑張っているからじゃないかな。  
 aさん：地域の伝統産業や地場産業などを支えている中小企業も多いからね。  
 bさん：愛知県も含めて、産業がさかんなところの多くは、太平洋ベルトにあるよね。  
 aさん：本当だ。しかも、交通が発達したところが多いね。  
 bさん：地域の産業を活性化させるためには、交通網の整備も欠かせないということだね。

Ⅳ 札幌市、福井市、岡山市、福岡市のいずれかの月別平均気温と月別降水量

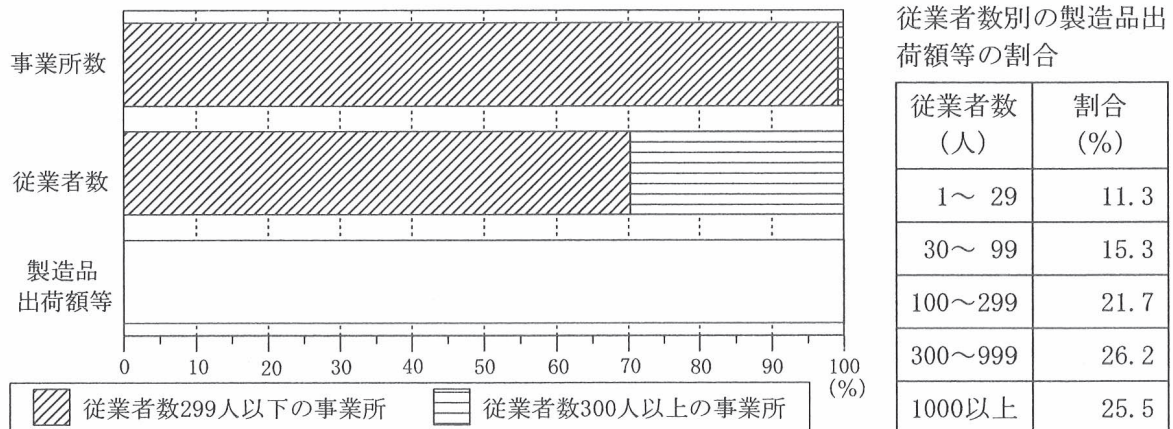


(「理科年表 平成27年版」による)

(1) Iの表について述べた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 食料品の出荷額が多い5道府県は、いずれも太平洋に面している。
- イ 繊維工業の出荷額が多い5道府県のうち2県は、日本海に面している。
- ウ パルプ・紙・紙加工品の出荷額が多い5道府県のうち2県は、瀬戸内海に面している。
- エ 窯業・土石製品の出荷額が多い5道府県は、いずれも本州に位置している。

(2) 次のグラフは、生徒が中小企業と大企業との違いについて調べたときにまとめた事業所の規模別の割合を示している。事業所数と従業員数の二つのグラフを参考にして、右の従業員数別の製造品出荷額等の割合の表をもとに、製造品出荷額等のグラフを完成させなさい。



(「日本国勢図会 2015/16年版」をもとに作成)

(3) 伝統産業に関して述べた次の文章中の ( x ), ( y ) にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

伝統産業は、歴史と深くかかわっているものが多い。例えば、戦国時代に刀鍛冶の職人が鉄砲をつくった町である ( x ) の刃物や、豊臣秀吉が朝鮮に出兵した後に朝鮮の人々によって伝えられた ( y ) などが知られている。

- ア x 萩, y 西陣織
- イ x 萩, y 有田焼
- ウ x 堺, y 西陣織
- エ x 堺, y 有田焼

(4) 次の文章は、札幌市、福井市、岡山市、福岡市のいずれかの気候について述べたものである。文章中の [ ] にあてはまる文として最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。また、この都市の月別平均気温と月別降水量を示したグラフとして最も適当なものを、IVのWからZまでのの中から選んで、その符号を書きなさい。

冬には山地を越えてきた北からの乾燥した空気が、また、夏には山地を越えてきた南からの乾燥した空気が流れ込み、年間を通じて比較的 [ ]。こうした気候を利用し、ぶどうやももなどの栽培がさかんに行われている。

- ア 降水量が多く温暖である
- イ 降水量が多く寒冷である
- ウ 降水量が少なく温暖である
- エ 降水量が少なく寒冷である

4 次のⅠの表は、東南アジア諸国連合（ASEAN）の中の5国の国内総生産等を示したものであり、ⅡのX、Y、Zの表は、Ⅰの表中のA、B、Cのいずれかからの日本の輸入額上位5品目と輸入額全体に占める割合を示したものである。また、Ⅲの東南アジアの略地図中の①、②、③は、Ⅰの表中のA、B、Cのいずれかの首都の位置を示したものである。あとの(1)、(2)の問いに答えなさい。

なお、Ⅰの表中のA、B、Cは、インドネシア、タイ、フィリピンのいずれかであり、Ⅲの略地図中の①、②、③は、ジャカルタ、バンコク、マニラのいずれかである。

Ⅰ 5国の国内総生産、一人あたり国民総所得、人口、米の生産量、天然ゴム生産量（2012年）

国名	国内総生産 (百万ドル)	一人あたり 国民総所得 (ドル)	人口 (千人)	米の生産量 (千t)	天然ゴム 生産量 (千t)
A	878 043	3 454	246 864	69 045	3 015
B	385 694	5 551	66 785	37 800	3 778
マレーシア	304 726	10 023	29 240	2 750	923
シンガポール	276 520	51 550	5 303	—	—
C	250 182	3 087	96 707	18 032	111

(注) 表中の「—」はまったくないことを示している。

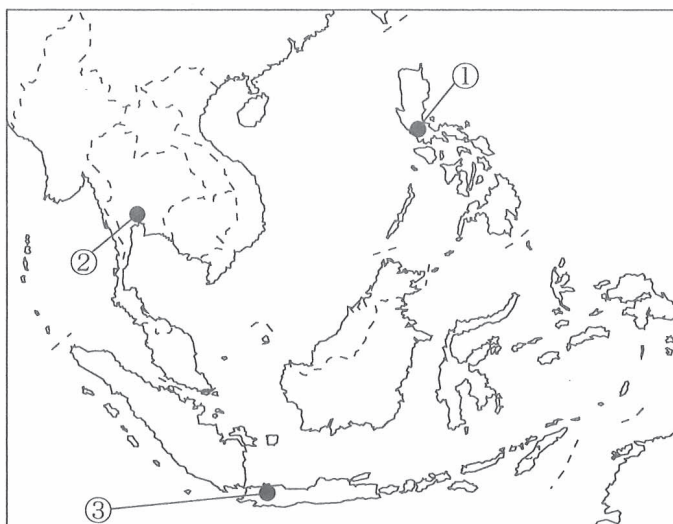
(「世界国勢図会 2014/15年版」などによる)

Ⅱ 日本の輸入額上位5品目と輸入額全体に占める割合（2012年）

X		Y		Z	
品目	割合 (%)	品目	割合 (%)	品目	割合 (%)
原油	18.8	機械類	31.3	機械類	44.0
液化天然ガス	18.0	魚介類	6.7	果実	11.2
石炭	13.7	肉類	5.3	魚介類	2.6
機械類	7.5	天然ゴム	4.1	科学光学機器	2.5
天然ゴム	4.3	プラスチック	4.1	自動車部品	2.4

(「日本国勢図会 2013/14年版」による)

Ⅲ 東南アジアの略地図



(注) 国境線は2014年末現在のものである。

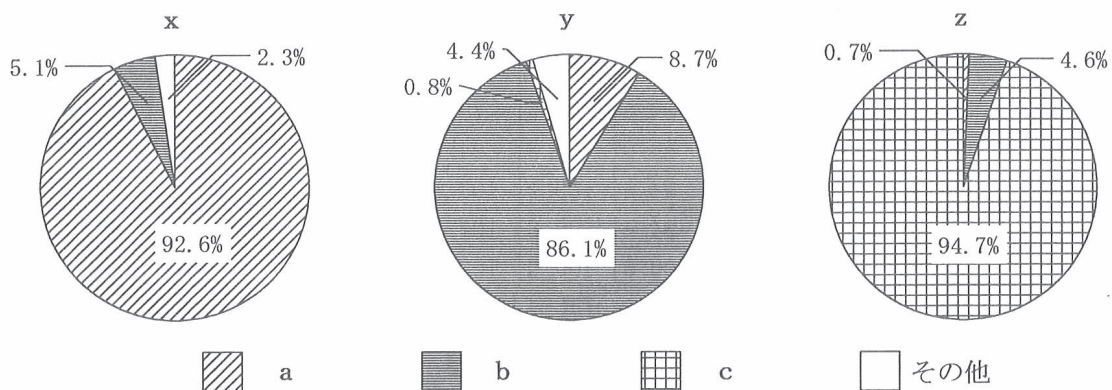
(1) IIのX, Y, Zの表のうち, Iの表中のBからの日本の輸入額上位5品目と輸入額全体に占める割合を示したものはどれか。また, IIIの略地図中の①, ②, ③のうち, Bの首都の位置を示したものはどれか。その組み合わせとして最も適当なものを, 次のアからケまでの中から選んで, そのかな符号を書きなさい。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ア X, ① | イ X, ② | ウ X, ③ |
| エ Y, ① | オ Y, ② | カ Y, ③ |
| キ Z, ① | ク Z, ② | ケ Z, ③ |

(2) 次のa, b, cの文章は, 東南アジアで信仰されているおもな宗教について述べたものであり, 下のx, y, zのグラフは, Iの表中のA, B, Cのいずれかの国における宗教別人口の割合を示したものである。A, B, Cとx, y, zの組み合わせとして最も適当なものを, あとのアからカまでの中から選んで, そのかな符号を書きなさい。

なお, 文章とグラフのa, b, cは, それぞれ同じ宗教を示しており, イスラム教, キリスト教, 仏教のいずれかである。

a	この宗教は, 東南アジアでは, 16世紀にマゼランが到達したのちにスペインの植民地となった地域で広まった。今もその地域では, この宗教の信者が大半を占める。
b	この宗教は, 東南アジアでは, かつてその信者である商人がマラッカ海峡を船で行き来したころから広まった。今もその海峡付近の国々では, この宗教の信者が大半を占める。
c	この宗教は, インドで誕生したあと, 東南アジアにも伝えられた。特にインドシナ半島ではこの宗教がさかんで, 各地で修行僧を見かけることがある。



(「データブック オブ・ザ・ワールド 2011」をもとに作成)

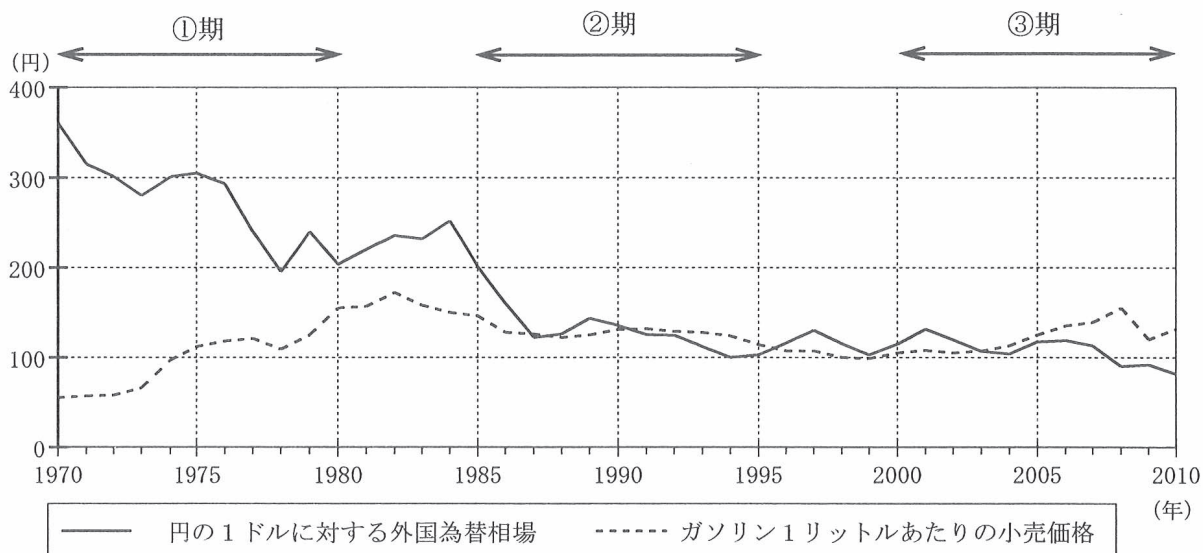
- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ア A x, B y, C z | イ A x, B z, C y |
| ウ A y, B x, C z | エ A y, B z, C x |
| オ A z, B x, C y | カ A z, B y, C x |



5 次のⅠのグラフは、円の1ドルに対する外国為替相場とガソリン1リットルあたりの小売価格の推移を示したものであり、下のⅡの表は、2010年を100とした消費者物価指数の5年ごとの推移を示したものである。また、Ⅲの表は、2010年における勤労者世帯の1か月平均の消費支出を示したものである。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

なお、ⅡおよびⅢの表中のX、Y、Zには、それぞれ同じ項目があてはまり、教育、光熱・水道、食料のいずれかである。

Ⅰ 円の1ドルに対する外国為替相場とガソリン1リットルあたりの小売価格の推移



Ⅱ 消費者物価指数の5年ごとの推移

年	X	交通・通信	教養・娯楽	Y	住居	Z
1970	32.3	40.5	39.4	35.0	26.3	14.3
1975	58.1	61.9	67.3	55.1	44.0	27.4
1980	75.8	92.0	88.2	92.1	64.0	49.4
1985	86.7	102.2	100.6	101.9	74.9	64.5
1990	92.2	104.2	110.2	89.3	85.5	78.0
1995	97.8	105.3	119.5	92.0	97.3	94.4
2000	98.4	103.0	118.0	94.6	100.9	103.2
2005	96.8	101.6	107.9	94.4	100.6	107.4
2010	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Ⅲ 2010年における勤労者世帯の1か月平均の消費支出

項目	金額(円)
X	69 597
交通・通信	48 002
教養・娯楽	34 160
Y	21 704
住居	20 694
Z	18 195
その他	105 963
合計	318 315

(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲともに「数字でみる日本の100年 改訂第6版」をもとに作成)

(1) Ⅰのグラフ中の①期に起きたできごととして最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 東海道新幹線が開通するとともに、アジア初のオリンピックが東京で開催された。
- イ 第四次中東戦争をきっかけとして石油危機が発生し、日本の高度経済成長が終わった。
- ウ 投資によって株式や土地の価格が急激に上昇し、いわゆるバブル経済(景気)をむかえた。
- エ 高齢社会をむかえ、40歳以上の方が保険料を負担する介護保険制度が導入された。

(2) 次の文章は、Iのグラフの②期における外国為替相場の動きとその影響について述べたものである。文章中の( A ), ( B )にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

アメリカ経済の先行きに対する不安などを背景として、1985年以降、( A )が急激に進み、日本の輸出産業に大きな打撃を与えた。そのため、生産の拠点を( B )へ移す企業が増えたことにより、国内では産業の空洞化が進んだ。

- ア A 円安, B 海外から日本                      イ A 円安, B 日本から海外  
 ウ A 円高, B 海外から日本                      エ A 円高, B 日本から海外

(3) 次のaからdまでの文は、景気対策について述べたものである。Iのグラフ中の③期に行われたことについて述べた正しい文の組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- a 政府は、所得税や法人税などの税率を引き上げることにより、景気の回復をはかった。  
 b 政府は、所得税や法人税などの税率を引き下げることにより、景気の回復をはかった。  
 c 日本銀行は、市場に出回る通貨量を増やすことにより、デフレーションをおさえようとした。  
 d 日本銀行は、市場に出回る通貨量を減らすことにより、デフレーションをおさえようとした。

- ア a, c                      イ a, d                      ウ b, c                      エ b, d

(4) 次の文章は、生徒がIIやIIIの表をみて話し合ったときの会話の一部である。IIとIIIの表中のX, Y, Zが示す項目の組み合わせとして最も適当なものを、下のアからカまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

aさん：1970年の消費者物価指数は、すべての項目で2010年の半分以下だったんだ。  
 bさん：5年ごとにみると、どの項目も1985年まではどんどん上昇しているね。  
 aさん：とくに、光熱・水道費は、5年間で35ポイント以上増えたときもあるね。  
 bさん：食料費は、2000年から2005年までの5年間以外は、増え続けているね。  
 aさん：1970年の消費者物価指数から推測すると、1970年には3,000円より少なかったと思われる教育費が、2000年には18,000円を超えているね。  
 bさん：大学まで進学する人が多くなっていることが関係しているのかな。

- ア X 教育,                      Y 光熱・水道,                      Z 食料  
 イ X 教育,                      Y 食料,                      Z 光熱・水道  
 ウ X 光熱・水道,                      Y 教育,                      Z 食料  
 エ X 光熱・水道,                      Y 食料,                      Z 教育  
 オ X 食料,                      Y 教育,                      Z 光熱・水道  
 カ X 食料,                      Y 光熱・水道,                      Z 教育

6 次のⅠ、Ⅱ、Ⅲの図は、2014年に行われたある国政選挙の際に使用された投票用紙等を模式的に示したものである。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

<p><b>Ⅰ</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">候補者氏名</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">                 ○ 注意                  一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。                  二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。             </td> </tr> </table>	候補者氏名		○ 注意 一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。 二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。		<p><b>Ⅱ</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">政党その他の政治団体の名称又は略称</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">                 ○ 注意                  政党その他の政治団体の名称又は略称は、欄内に一つ書くこと。             </td> </tr> </table>	政党その他の政治団体の名称又は略称		○ 注意 政党その他の政治団体の名称又は略称は、欄内に一つ書くこと。		<p><b>Ⅲ</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">×を書く欄</td> <td rowspan="2" style="width: 15%; vertical-align: top; font-size: small;">                 意 一 やめさせた方がよいと思う裁判官について、その名の上の欄に×を書くこと。                  注 一 やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないこと。             </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td colspan="9"></td> <td style="text-align: center;">裁判官の名</td> </tr> </table>									×を書く欄	意 一 やめさせた方がよいと思う裁判官について、その名の上の欄に×を書くこと。 注 一 やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないこと。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										裁判官の名
候補者氏名																																																												
○ 注意 一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。 二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。																																																												
政党その他の政治団体の名称又は略称																																																												
○ 注意 政党その他の政治団体の名称又は略称は、欄内に一つ書くこと。																																																												
								×を書く欄	意 一 やめさせた方がよいと思う裁判官について、その名の上の欄に×を書くこと。 注 一 やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないこと。																																																			
○	○	○	○	○	○	○	○	○		○																																																		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																			
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																			
									裁判官の名																																																			

(1) 次の文は、Ⅰの図の投票用紙を使用する選挙制度について述べたものである。文中の ( A ) ， ( B ) にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

この選挙制度は、全国を約300の選挙区に分けて行われ、各選挙区の当選者数は ( A ) であるため、一般に、他の選挙制度と比べて ( B ) が形成されやすいといわれる。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ア A 一人、 B 多数派 | イ A 一人、 B 少数派 |
| ウ A 複数、 B 多数派 | エ A 複数、 B 少数派 |

(2) 次の文は、Ⅱの図の投票用紙を使用する選挙制度について述べたものである。文中の ( ) にあてはまることばを漢字4字で書きなさい。

この選挙制度は、各政党の得票率に応じて議席が配分される ( ) 制であり、2014年に行われた国政選挙では、全国を11のブロック (単位) に分けて投票が行われた。


(3) Ⅲの図の投票用紙 (審査用紙) による審査の対象となる裁判官の所属する裁判所について述べた文として誤っているものを、次のアからエまでの中から一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。


- ア この裁判所は、内閣が指名した長官と内閣が任命したその他の裁判官によって構成される。
- イ この裁判所では、高等裁判所の判決を不服として上告された場合の裁判が行われる。
- ウ この裁判所では、裁判官とともに国民が裁判員として審理に参加する刑事裁判が行われる。
- エ この裁判所は、法律が憲法に違反していないかどうかについての最終的な決定権をもつ。


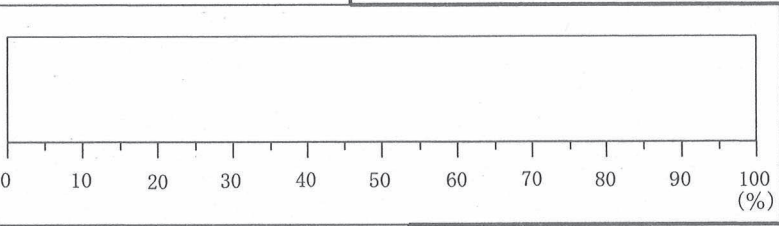
(問題はこれで終わりです。)

解答用紙  
第3時限


全日制課程 A  
社 会


1	(1)		(2)		※1 
	(3)				

2	(1)		(2)		※2 
	(3)		(4)		

3	(1)			※3 
	(2)			
	(3)			
	(4)	文( ) グラフ( )		

4	(1)		※4 
	(2)		

5	(1)		(2)		※5 
	(3)		(4)		

6	(1)		(2)		※6 
	(3)				

学科名	科	受検番号	第	番	得点	※
-----	---	------	---	---	----	---

(注) ※印欄には何も書かないこと。

